

2025
AUG.

Vol. 17



坂を登ったその先に...

月寒中央商店街
TSUKIKICHI
振興組合



月寒中央商店街

地下鉄東豊線月寒中央駅を中心に加盟店が広がる月寒中央商店街
今回の「まいど。」第17号では月寒中央商店街が関わるイベントや事業の魅力をたっぷりと紹介します！

フェスタつきさっぷ（7月）

今年で37回目となるフェスタつきさっぷ。
来場者数は年々増えており、一番の目玉はビンゴ大会です。



札幌市の商店街

支援制度のご紹介



こちらの「フェスタつきさっぷ」や「子ども盆踊り」は**商店街地域力向上支援事業（※にぎわいづくり型）**の採択事業です。

※商店街が実施する夏祭りやアイスキャンドルなど、にぎわい創出のイベント等に対する補助

単独型（1 商店街で申請）

補助上限

20万円

補助率

3分の2

連携型（複数商店街で申請）

補助上限

25万円×商店街数
（最大100万円）

補助率

3分の2

子ども盆踊り（8月）



和太鼓は「栗の木太鼓同好会」が生演奏！
フェスタつきさっぷと並ぶ、夏の2大イベントの1つです。



ホワイトジャンボフェスタ（2月）



商店街は、冬も地域を盛り上げることを欠かしません！地域の子供たちが作った雪像がすごい。

▼表彰式の様子



フラワー事業・クリーン事業



毎年、4～5月にかけて花植えを行い、11月頃まで商店街が管理をしています。

毎年4月に、地域の町内会と協力してゴミ拾い活動を実施中（商店街は国道36号線沿いにつきさっぷ中央公園を担当）

一番多いごみは「タバコの吸い殻」だそうです...

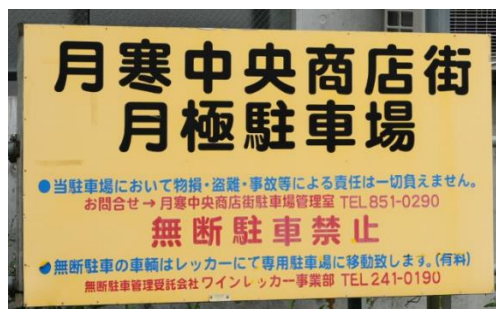


ポイ捨て
ダメ、ゼッタイ



駐車場運営事業

月寒中央商店街では現在6か所の月極駐車場を運営・管理しています。
定期的に組合員が見回りをしたり、冬の時期は組合員が除雪・排雪作業を行っています。
事業にかかる収入はいまや商店街にとって欠かせない貴重な収入源の一つです。



▲商店街が管理する実際の駐車場

商店街広報誌

まいど。ワイズ Question No.1

実はこの広報誌は、過去のまいど。である事業を活用して作成されたと紹介されたことがあります。

では、いったい第何号に掲載されたのか、そして活用された事業名とは！？

まいど。熟読者の皆さんぜひお考え下さい！！



👉 ヒントはこちら

し、ショウレンジャー…？



※答えは最終ページに掲載しています！

加盟店の魅力がたっぷり詰まった月寒中央商店街オリジナルの広報誌も発行中！！
タイトルの通り歩いて巡りたくなるようなお店の情報が盛りだくさん！

今スグ誌面を
check!



月寒と平岸をつないだのは アンパンだった...？

今では月寒の一名所として親しまれている
月寒と平岸をつなぐ「アンパン道路」
なんとその誕生は明治までさかのぼります。

～明治43年（1910年）、旧豊平町役場が月寒
に移転しましたが、月寒と平岸を直接結ぶ道
路がなく、平岸の人々は役場に来るのが大変
不便でした。町役場は新道の開設要望を受け
て、歩兵第25連隊に協力を要請し、地元民も
参加して工事が行われ、翌年の明治44年

（1911年）に全長2.6kmになる道路が完成。
その工事の際、兵士たちに間食として1日5
個アンパンが支給されたことで、完成した道
路を「アンパン道路」と呼ぶようになったそ
うです。



▲実際のアンパン道路

道中にある歴史
を感じる看板



好評につきシリーズ化決定!



新人記者Fの 体験記

第2回
月寒あんぱん編

大好評だった（？）新人記者Fの体験コーナー（ち
なみに前は第14号で快眠枕を体験）を、皆さまか
らの要望にお応えして、まさかのシリーズ化！
毎回、F記者の体を張ったレポートをお届けします。
第2回目は、アンパン道路の礎を築いた兵士たちに
想いを馳せて、月寒あんぱんを1日5個いただいて
みようと思います！
果たしてその結果は...！？



▲実食した月寒あんぱん

アンパンはこしあんがたっぷり詰まっていて、
甘さを存分に感じられ**とても美味**！力がみな
ぎります！！最初は順調に食べ進めましたが、
さすがに1日で5個はおなかいっぱい食べき
れませんでした…
昔の人の胃袋恐るべし…！
（※食べきれなかったあんぱんは編集部でおい
しくいただきました。）

ごちそうさまでした！！



新人記者F

第3回へ続く...??

理事長Interview

月寒中央商店街振興組合の理事長を務める阿部志呂美さんに商店街の魅力や課題について直撃インタビュー！！

商店街の魅力

軍都として歩み始めた地域なので、歴史ある個性的なお店が多いのが魅力です。
また、地下鉄東豊線月寒中央駅周辺に加盟店がたくさんあるので、地域外の方がお店に足を運びやすいのも魅力の一つだと思っています。

商店街の課題

地下鉄駅周辺の建物の高層化が進み、住民は増えているのですが、その多くの方は商店街の活動を認知していません。住民と地域のつながりが希薄にならないために商店街の活動をたくさんの人に知ってもらえるよう頑張りたいです。



▲昭和46年創業の(有)阿部生花店の2代目店主の顔も持つ阿部理事長

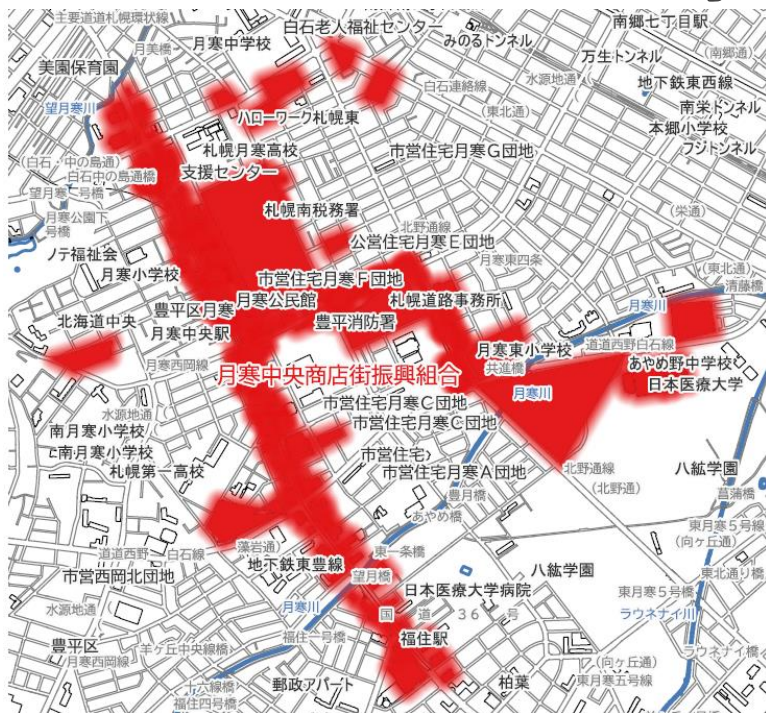
月寒中央商店街振興組合

設立：1968年5月13日 会員数：55

月寒中央商店街の活動状況はSNSをチェック！
お友達登録、フォローぜひお願いします🙏



Facebook Instagram



皆さん、正解はわかりましたか？
正解は「第15号」そして「商店街応援隊派遣事業」でした！！
不正解だった人は必ず復習してネ！



まいど。第15号



市商連のHP

編集長の独り言

#17



求めれば、求めるほど渴き、

与えれば、与えるほど満たされるんだなあ。



2025年8月
札幌市経済観光局
商業・経営支援課 発行

求む！

商店街のスクープ・取材希望等をお待ちしています。
電話：011-211-2372 メール：shogyo@city.sapporo.jp